



協力してヒノキの間伐に成功

活動日:平成21年10月16日(金)

今回は、今春に植樹した苗木周りの草刈りと、ヒノキの間伐を目的とした森づくり活動を行いました。

草刈りでは、下草は少なかったものの、ニセアカシアの切り株から伸びた枝に手こずりました。鋭いトゲに気をつけて刈りましたが、脚には擦り傷ができてしまいヒリヒリします。



トゲのついた枝が放射状に広がるニセアカシア



かかり木の処理は大変

ドシン！木の倒れる音が林内にこだますると同時に、どっと歓声があき、疲れや痛みがふきとびました。

今日は全部で18本のヒノキを伐採し、心地よい疲れをおみやげに満足して山を下りました。

草刈の後には4～5名の3班に分かれ、ヒノキの間伐を行いました。幹を切るのには簡単でしたが、大変なのは木が傾いてからでした。枝がとなりの木にひっかかってしまったのです。力をあわせてロープを引っ張り、やっとねらった方向に木が倒れ始めました。



ロープで倒木の方向を誘導